

2024年12月13日
国立西洋美術館

梶コレクション「エマーユ」（七宝）寄贈受入 および2025年展覧会スケジュールのご案内

国立西洋美術館（東京都台東区上野公園 7-7、館長 田中正之）は、1959 年の開館以来、広く西洋美術全般を対象とする唯一の国立美術館として、展覧事業を中心に、様々な活動を展開してまいりました。2025年は新たに収蔵したコレクションも含め、国内外の優れた作品から成る展覧会を開催し、西洋美術の多様な魅力を発信してまいります。どうぞご期待ください。

■梶コレクション—エマーユの寄贈受け入れについて

この度、当館に新たな工芸品コレクションが寄贈されました。作品はほぼすべてエマーユで構成されており、19世紀後半から20世紀初頭のフランスで制作されたものが中心です。エマーユは七宝に相当するフランス語で、金属の素地にガラス釉を焼きつけた工芸品を意味します。作品数は約150点にのぼり、まとまった数の工芸品としては、2012年の指輪を中心とする橋本コレクション以来の収蔵となります。

コレクターはジュエリーアーティストの梶光夫氏です。梶氏によれば、収集の発端は1980年頃パリの骨董店で目にしたエマーユの小箱との運命的な出会いで、それ以来現在に至るまで収集にいそしみ、数百点からなるコレクションを築き上げたとのこと。そして永遠に輝き続けるエマーユの美を少しでも多くの人々に知ってもらいたいという長年の思いから、このほど選りすぐりの作品をご寄贈くださいました。

今後「梶コレクション」が当館の中で西洋美術の新たな案内役となることを期待します。

2025年度小企画展スケジュール

●梶コレクション展—色彩の宝石、エマーユの美

【開催期間：2025年3月11日～6月15日】

コインのような小さなエマーユからジュエリーや宝石小箱、そして額装された大振りのエマーユまで、梶コレクションの全貌を明らかにします。また、梶氏が所蔵するアール・ヌーヴォーの工芸品やアルフォンス・ミュシャのポスター等も織り交ぜながら展示を構成します。



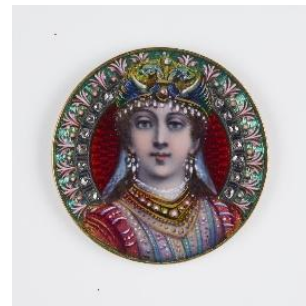
ポール・ボノー
《ルネサンス期ファッションの若い女性》
1907年
50 x 50 cm(額寸)、17 x 17 cm(エマーユ)
梶コレクション



シャルル・ルベック
《ヴィーナスが描かれた脚付盥》
1863年
20 x 20 x 17 cm
梶コレクション



《愛の泉が描かれたビルケース》
1860年頃
6 x 6 x 3 cm
梶コレクション



《皇后テオドラ像》
19世紀後半
2.6 x 2.6 cm
梶コレクション

●ピカソの人物画

【開催期間：2025年6月28日～2025年10月5日】

20世紀美術の巨匠パブロ・ピカソは、何よりも「人」を描いた画家であり、めまぐるしい変貌を繰り返しつつも、強い存在感を放つ人間像を生み出し続けました。本展では、近年多数の寄託作品により拡充された当館のピカソ・コレクションを中心に、彼の人物像の主題に迫ります。

パブロ・ピカソ
《小さな丸帽子を被って座る女性》
1942年 油彩、カンヴァス 92 x 73 cm
井内コレクションより寄託
© 2024 - Succession Pablo Picasso - BCF (JAPAN)



●物語る黒線たち——デューラー「三大書物」の木版画

【開催期間：2025年10月25日～2026年2月15日】

古代ギリシャの有名な画家にあやかって「黒線のアペレス」との異名をとり、色のない線であらゆるものを描きつくすと評されもしたドイツ・ルネサンスを代表する芸術家、アルブレヒト・デューラー。そのデューラーが1511年に同時に出版したいわゆる「三大書物」——『大受難伝』、『黙示録（ラテン語版による再版）』、『聖母伝』の版画連作を、はじめて全点展示します。デューラーの「三大書物」の木版画をすべて所蔵しているのは国内では当館のみで、彼の木版画芸術の核心に触れていただける貴重な機会となります。

アルブレヒト・デューラー
《『黙示録』：龍と闘う聖ミカエル》
1498年頃、1511年出版（ラテン語版再版、印刷本としての初版は1498年）
木版、活版印刷 39.4 x 28.1 cm



●フルーニング美術館・国立西洋美術館所蔵 フランドル聖人伝板絵—100年越しの“再会”

【開催期間：2025年10月25日～2026年5月10日】

1520年代のフランドル（現在ベルギー）で制作され、20世紀初頭に日本とベルギーに分かたれて所蔵された2点の聖人伝板絵を100年越しに「再会」させる企画。2点を並べて展示し、美術史的アプローチと自然科学的調査から得られた最新の研究成果とともに紹介します。

作者不詳
《聖ヤコブ伝》
油彩、板 116.4 x 105.6 cm
旧松方コレクション



2025年度企画展のご案内

●西洋絵画、どこから見るか？—ルネサンスから印象派まで サンディエゴ美術館 vs 国立西洋美術館

【開催期間：2025年3月11日～2025年6月8日】

●スウェーデン国立美術館 素描コレクション展—ルネサンスからバロックまで

【開催期間：2025年7月1日～2025年9月28日】

●オルセー美術館所蔵 印象派—室内をめぐる物語

【開催期間：2025年10月25日～2026年2月15日】

【報道関係の方からの広報に関するお問合せ】

国立西洋美術館 広報事務局（株式会社ユース・プランニング センター内）

TEL：03-6821-8229 Fax：03-6821-8869 E-mail：nmwa@ypcpr.com

（受付時間：平日 10：00～18：00 ※土日祝日・年末年始等の対応はしていません。）